MSシュレッダー

取扱説明書

MSP-46CM/MSP-48CM

この度は MSシュレッダー をお買上げいただきまして誠にありごとうございます。

MSシュレッダーは、皆様に安心してご使用いただけますよう設計し、製作しております。

尚、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、
いつまでもご愛用くださいますようお願い申し上げます。

この取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

1．ご使用の前に

2．ご使用方法

3．安全機能

4．こんなときには

5．アフターサービス

保　証　規　定

1. 保証期間中、取扱説明書及び本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態において、万一故障が生じた場合は、無料修理を致します。
2. 次のような場合には、保証期間内でも無料修理の対象とはなりません。（ただし、有料にて修理・仲介を受け付けることがあります。）
   (1)本書の提示がない場合。
   (2)本書に、保証期間、使用者名の記載がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   (3)お取扱の不注意又は不当な修理改造による故障および損傷。
   (4)カッターの磨耗に伴う研磨代金。
   (5)取扱説明書記載の細断可能物以外の細断にお使いになった場合の故障および損傷。
   (6)直接であると間接であるとを問わず、次に揚げる冶事由によって生じた故障および損傷。
   ①戦争、外国の武力行使、革命、政権略奪、内乱、武装反乱その他これらに類似の事変または暴動（群集または多数の者の集団行動によって、全国または一部の地区において著しく平穏が害され、治安維持上重大な事態と認めらる状態をいいます。）
   ②地震もしくは噴火またはこれらによる津波。
   ③本製品の自然の消耗・摩滅・さび・かび・むれ・腐敗・変質・変色その他類似の事由。
   ④使用者の本製品の不適切な使用または不適切な維持・管理。
   ⑤核燃料物質によって汚染された物(原子核分裂生物を含みます。)の放射能、爆発性その他の有害な特性またはこれらの特性による事故。
   ⑥火災、落雷、破裂、爆発、または外部からの物体の落下、飛来、衝突もしくは倒壊等の偶然かつ外来の事由。
   ⑦地盤変動または地盤沈下。
   ⑧本製品以外の財物の故障。
   (7)本製品の代替品に故障および損傷が生じた場合。
   (8)本製品の引渡し時に自動的に交付される本保証書以外の他の保証書において修理の対象となる故障および損傷。
3. 次の損害は本保証の対象となりません。
   (1)本製品の故障に起因して生じた身体障害（障害に起因する死亡を含みます。）または本製品以外の財物の滅失、き損もしくは汚質によって生じた損害。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 保証期間開始後本製品を譲度する場合には、あらかじめ当社にその旨を文書にて通知してください。
6. 故障および損傷の認定等について当社と使用者の間で見解の違いが生じた場合には、当社を通じて中立的な第三者の意見を求めることがあります。
7. 機械交換に保証期間については、交換された機械であっても最初に購入された日より起算するものとします。

製品の仕様

商品名・型式	MSP-46CM	MSP-48CM
投入幅	230 mm	
細断寸法	約 4×25 mm	約 2.5×11mm
	メディア 約 23×120 mm	
細断方式	ワンカットクロス （メディア：ストレート5分割）	
最大細断枚数A4 PPC紙 (50Hz/60Hz)	約 18 / 17 枚	約 9 / 8 枚
定格細断枚数A4 PPC紙 (50Hz/60Hz)	約 15 / 13 枚	約 7 / 6 枚
細断速度 (50Hz/60Hz)	約 2.16 / 2.33（m/分）	約 1.65 / 2.09（m/分）
定格時間	11分	15分
電　源	AC100V 50/60Hz	
定格消費電力	225 / 174 W	171 / 153 W
待機消費電力	０W	
大きさＷ×Ｄ×Ｈ	400×270×580mm	
質　量	約 16.5 kg	約 17 kg
細断可能物	ＰＰＣ紙等の紙・ＣＤ・ｸﾚｼﾞｯﾄｶｰﾄﾞ （ノリのついた紙、カーボン紙、湿った紙、ダンボール、化学紙は細断しないでください。）	
その他		

＊最大細断枚数は、電圧、紙質、湿度等にて変動します。
＊デザイン・仕様につきましては改良のため予告なく変更することがあります。

1. ご使用の前に

1-1. 安全に正しくお使い頂くために

この取扱説明書及び製品では、製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警 告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠注意事項を示します。
図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は規制、要請事項を示します。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 警 告

1. 乳幼児・お子様は、シュレッダーに近付けないで下さい。
けがや感電など、思わぬ事故の恐れがあります。

2. 投入口や排出口には指や手を入れないで下さい。
機械の内部にはカッターがあり、けがの原因となる事があります。

3. 髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、ブレスレット、カードホルダーなどを投入口にたらさないでください。
引き込まれてけがの原因になることがあります。

4. ご自分での分解・改造・修理はしないでください。
けがや感電などの原因となる恐れがあります。

5. 機械内部へオイル・スプレーを使用しないでください。
可燃性のガスにより、引火・爆発を起こす恐れがあります。

6. ボタン電池等の電池類は投入・細断しないでください。
火災の恐れがあります。

7. 電源コードを傷つけたり、加工等はしないでください。
また重いものをのせたり、無理に引っぱったり、曲げたりすると電源コードを傷め、火災や感電の恐れがあります。

8. 以下の場合はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売会社もしくは保守サービス会社に連絡ください。
・発熱・発煙・異臭・など、異常な状態になった場合。
・異物（金属片､水､液体など）が機械の内部に入った場合。

けがや感電・火災の恐れがあります。

9. 濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の恐れがあります。

10. 必ずアース線を接地して下さい。
・アース線は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に接続してください。
・アース線を外す場合は、必ず先に電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注 意

1. 本体をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。 倒れるとけがの恐れがあります。	5.機械をベンジン、シンナー、みがき粉、タワシ等を使って清掃しないでください。 変型、変色、傷の原因になります。
2. 本体の上に物をのせたり、腰かけたり、乗ったりしないでください。 けがの恐れがあります。	6.機械を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。 コードが傷付き、感電、火災の恐れがあります。
3. 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。また、ストーブ等の発熱器に近い場所には設置しないでください。 感電や火災の原因となる事があります。	7.作業が終了したときは、 電源を切ってください。 また、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。 火災の原因となることがあります。
4.本体に直接水をかけないでください。(掃除の時など) 感電の原因となる事があります。	8.電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持っておこなってください。 コードの断線による火災の原因となることがあります。

1-2. 設置に関して

⚠ 注意

1. ストーブ等の発熱器に近い場所には設置しないでください。

2. 床が水平でない場所や、丈夫でない場所には設置しないでください。

側には物を置かず、壁と家具からは10cmほど離して設置してください。

5. アフターサービス

1. 保証書

保証書は「お買上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、
販売店からお受け取りください。
保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買上げ日から１年間です。

3. 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき直らないときは
電源プラグを抜いてからお買上げの販売店またはＭＳサービスセンターに
修理をご相談ください。

〈保証期間中の修理〉
保証書の規定により無料修理します。
商品に保証書を添えてお買上げの販売店またはＭＳサービスセンターまで
お申し出ください。

〈保証期間がすぎてる修理〉
修理により使用できる製品は、
お客様のご要望により有料修理させていただきます。
お買上げの販売店またはＭＳサービスセンターにご相談ください。

4. アフターサービスについてご不明の場合

当社、ＭＳサービスセンターにお問合せください。

ＭＳサービスセンター

電話　０１２０－１２６３－２６
または　０３－５９９４－１６１１

4-2. お手入れ

1. お手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。
2. お手入れは外観の汚れを取るだけにとどめてください。
   機械内部にはカッター、歯車などがあり危険です。
3. 外部の清掃はやわらかい布でからぶきしてください。
   汚れがひどいときは中性洗剤をひたした布をよくしぼってふき、その後やわらかい布でからぶきしてください。

⚠警告

1. ご自分で解体、修理されることは危険ですので、絶対にお避けください。

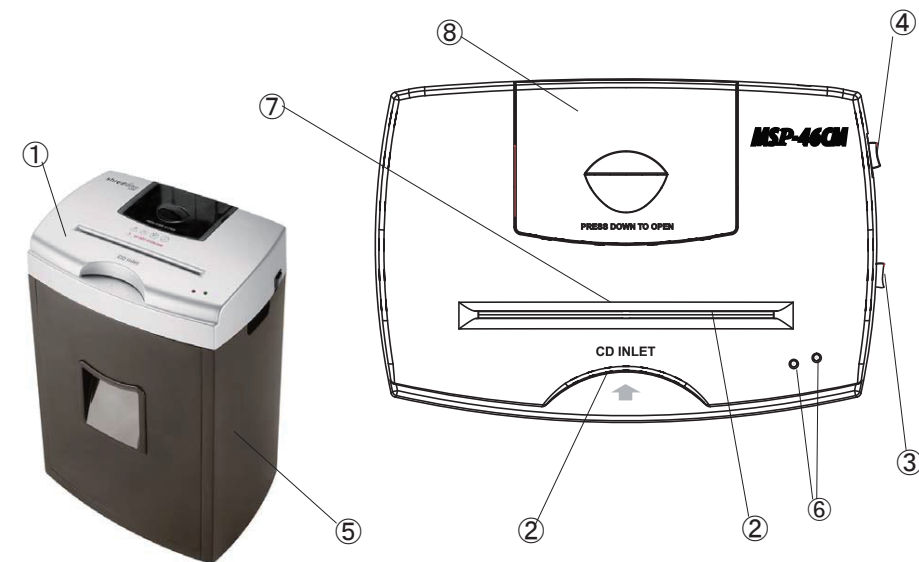
2. 引火や爆発を起こすおそれがあります。カッターへオイル、スプレーを使用しないでください。

⚠注意

1. お手入れのときは、必ず電源プラグを抜いてください。感電の原因となることがあります。

2. 機械へ直接水をかけて清掃することは、絶対にお避けください。

3. ケースをベンジン、シンナー、みがき粉、タワシなどを使って清掃することはお避けください。変形、変色キズの原因になります。

1-3. 各部の名称とその働き

名　称	各 部 の 働 き
①上カバー	–
②投入口	上：紙専用 下：CD/DVD専用　用済になった紙・CD/DVDをここから入れます。
③主電源スイッチ	ブレーカーの入(–)/切(〇)
④電源スイッチ	左側:正転(I)　中央:電源切(〇)　右側:逆転(R)
⑤くず箱	細断くずを収納する箱です。
⑥表示ランプ	「赤」と「緑」のランプで表示
⑦オートセンサー	紙を感知し細断します。
⑧メディア屑箱	細断したメディアを収納する箱です。

2．ご使用方法

2-1. 細断方法　－　紙　－

	手　順	表　示
1.	電源プラグをコンセントにさしこむ。 「主電源スイッチ」を「－」側に押す。	-
2.	操作スイッチを「正転」側にしてください。 右の図のようにランプが緑色に点灯し 細断できる状態になります。	細断可
3.	細断する紙を投入口に合わせてまっすぐ 投入してください。自動的に細断が始まります。 紙が引き込まれ始めたら、 すぐに手を放してください。	細断可
4.	最大細断枚数を超えて紙を投入しますと 紙がカッターにかみ込んだまま一旦停止します。 操作スイッチを「逆転」側にし、投入口から紙を 取り出して、枚数を減らしてから再投入してください。 ※一度に細断できる枚数(最大細断枚数)は 紙質、湿度、電圧等によって異なります。 連続して使用される時は定格細断枚数以下で ご使用ください。	細断可 ◎
5.	途中で止めるときは、「切」側にしてください。 カッターが停止します。	細断可 ◎
6.	ご使用後は電源スイッチを「切」側にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。	
	⚠ 注意とお願い 紙とメディアは同時に細断出来ませんのでご注意願います。	

4. こんなときには

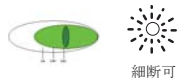
4-1. 故障かな？と思ったら

症　状	ここをチェックしてください	参照ページ
1. 投入口に細断物を入れてもカッターが回らない	■元電源が切れていませんか。	5
	■電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	5
	■電源スイッチが「切」になっていませんか。	5
	■「細断可」ランプが点灯していますか。	5
	■「オーバーヒート」の状態になっていませんか。	5
	■　くずが満杯になっていませんか。	7
	■　紙詰まりしていませんか。	7
	■　くず箱がしっかり入っていますか？	7
	■	
2. カッターが止まらない	■投入口に細断物が引っかかっていませんか。 → 操作スイッチを「逆転」側にし、 取り出してください。	

3．安全機能

3-1. 安全装置について

MSシュレッダー は、安全の為に電気的に制御された安全機能を採用しております。

1. オートカット
長時間の過負荷運転や、モーターロック等により、 モーターの過熱防止装置が働き、モーターの損傷を防止します。 オートカットにより動かなくなった時は、操作スイッチを「切」にし、 モーターが冷えるまでお待ちになってからご使用ください。
2．とびらスイッチ
くず箱が本体にしっかりセットされていない場合、運転しません。
3. オーバーフローストップ
くず箱が満杯になると、自動的に運転を停止します。
4. オートスタート
紙を投入すると、自動的にカッターが回転します。
5. ブレーカ
モーターを保護するため、過電流が続くと自動的に電源が切れます。
6. オートストップ
投入した紙が見えなくなってから、自動的に運転を停止します。
7. オートリバース
能力以上の紙を投入すると自動的に逆転をして運転を停止します。

2-2. 細断方法 － ＣＤ/ＤＶＤ －

	手　順	表　示
1.	電源プラグをコンセントにさしこむ。 「主電源スイッチ」を「 － 」側に押す。	－
2.	操作スイッチを「正転(I)」側にしてください。 右の図のようにランプが緑色に点灯し 細断できる状態になります。	☼
3.	細断するメディアを投入口にセットし 押し込んでください。自動的に細断が始まります。 メディアが引き込まれ始めたら、 すぐに手を放してください。	☼
4.	5分割に細断されたメディアは、 メディア用くず箱へ送られます。 細断後、カッターは3秒後に自動的に止まります。	◎
5.	途中で止めるときは、操作スイッチを「切(○)」 側にしてください。カッターが停止します。	◎
6.	ご使用後は主電源スイッチと操作スイッチを 「切(○)」側にし、電源プラグをコンセントから 抜いてください。	

⚠ 注意とお願い

紙とメディアは同時に細断出来ませんのでご注意願います。
一度投入したメディアは操作スイッチを「逆転(R)」に切り替えても逆転されませんので無理に引っ張らないでください。ケガの原因になります。

2-3. カッターを逆転させる

1. カッター停止中に「逆転」側にすると、
カッターが逆転します。

⚠ メディア細断時は「逆転」を使用しないでください。

2-4. 細断くずを捨てる

1. 細断中にくずが満杯になりますと、ランプが「赤」に点灯します。

①電源とブレーカーを切って電源プラグを
コンセントから抜きます。

②くず箱を手前に引き出します。
※細断くずがくず箱の外に落ちないようにくず箱を手で軽く
前後に揺すって、くずをならしてください。
くずがこぼれないように、くず箱を静かに取り出してください。

③細断くずを捨てます。
細断くずを捨て、もとに戻してください。本体内に落ちた細断くずは
取り除いてください。

⚠ 注意とお願い
くず箱をしっかりいれないと安全装置が働き動作しません。

くず箱に細断くずを多く溜めすぎないでください。

2. <メディアくず箱>
電源とブレーカーを切って電源プラグをコンセントから抜きます。

くず箱の取っ手を持ち、１の方向に押し込み、２の方向へ引き
３の方向に引き上げてください。

細断くずを捨てます。
細断くずを捨て、くず箱を元に戻して
ください。

⚠ 注意とお願い
メディアくず箱をしっかりセットしないと
安全装置が働き動作しません。
くず箱に細断くずを多く溜めすぎないでください。

2-5. 細断用紙について

この製品は、紙／ＣＤ・ＤＶＤ細断用です。
以下のものは細断能力を低下させる要因となるため細断しないでください。

・ホッチキス
・クリップ
・カーボン紙
・化学紙
・ダンボール
・湿った紙
・粘着物のついた紙(粘着メール、粘着テープ付封筒、宅急便の送り状 等)
・ＯＨＰ等の各種フィルム類
・ビニール袋、ポリ袋
・ゴム、皮革、布類

⚠ 粘着物を細断しますとカッターに巻きつき、故障の原因となりますので入れないで下さい。